

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.34

発行日 1999年11月30日  
発行者 NICE沼津国際交流協会  
(企画広報部会)  
所在地 沼津市御幸町16番1号  
(事務局) 沼津市役所市民生活課国際交流室内  
☎0559-34-2529

# *Welcome to the Home of Mt. Fuji*



**The 9th Japan-America  
Grassroots Summit in Shizuoka, Japan**

# 来年はシカゴで会いましょう!!

11月3日～10日の8日間、『第9回日米草の根サミット静岡大会』が開催されました。このサミットは毎年日米両国で交互に開催されています。今年は静岡県内13ヶ所で分科会が行われ、沼津市でも沼津国際交流協会が中心となり2泊3日のサミット分科会に参加しました。

沼津分科会は「21世紀へ残す自然と伝統文化——富士山湧水と御用邸」をテーマに2泊のホームステイを含む短期間ながらも非常に内容の濃いものでした。

沼津分科会にはシカゴ郊外に位置するラングストン・ヒューズ小学校から校長先生を始め、3名の先生方と日本語を勉強している8歳から14歳までの5名の生徒が参加しました。

その中には、本年8月に小淵総理にシカゴで花束を贈呈し、日本語で挨拶をした生徒も含まれています。今回は斎藤沼津市長を表敬訪問した際に、思わず目頭が熱くなるスピーチを日本語で披露してくれました。



また、前日米草の根サミット、アトランタ大会実行委員長のポール・ウォマック夫妻も参加されました。横浜からも国務省日本語研究所長のヒューゴ・ゲッティンガーさんの家族5名も参加され、それに加えてサミット関係者の日本人参加者3名も加わり、大所帯となりました。

分科会初日の11月6日は御用邸東付属邸にお

いて日本文化を体験しました。ずっとお琴にしがみついていた女の子、熱心にお



習字をする男の子…華道、茶道、箏曲、書道及び着物の着付けを心行くまで堪能しました。



二日目は、柿田川公園視察、泉水源地視察の後、柿田川のほとりでバーベキューを楽しみました。この日は柿田川公園で月1回の「蚤の市」

が開催されていて、アメリカ人参加者は目を輝かせて買い物を楽しんでいました。



骨董品などを沢山見ることが出来、良い思い出になったようです。校長先生は中古の着物に夢中で、両手に抱えきれないほどの着物を買っていました。



「学校の生徒525名に着せてあげるのよ」と話してくれました。

最後の日は、内浦小学校を訪問し、日本の小学

生と歌・ダンスを中心に交流をし、3年生と「みかん狩」の遠足にも出掛けました。





そして昼食は、「給食」を各クラスで一緒に食べました。自分達で採ったみかんを袋にいっぱい入れて嬉しそうな顔をしているのを見ると、子供はどこの国でも同じなんだなあ、と思いました。



ホームステイでも沢山の思い出が出来たようです。今回はホームステイの時間がとても短かったのですが、参加者はたいへん喜んでいました。ホストファミリーをお引き受け頂いた方々、本当にありがとうございました。ぜひ末永い交流をしてくださるよう、心よりお願い致します。

### ◆◆◆お知らせ◆◆◆

## 第10回 日米草の根サミット

—アメリカ・シカゴと周辺地域—

### 本当のアメリカと、新しい自分に出会う9日間

日本とアメリカの市民同士が互いの文化や習慣に理解を深め、肩書きを外して個人個人の友情を育むことを目的とする、まさに草の根レベルの交流会（サミット）です。期間中はホームステイをしながら、興味のある分科会に参加し、地元の人たちとの交流を深めます。

2000年7月25日(火)～8月2日(水)

2000年7月26日(水)～8月3日(木)

大人：259,000円      大学生：199,000円  
 中高生：179,000円      小学生：159,000円

## 国際理解教育部会

### 第8回英語&日本語スピーチコンテスト

10月31日(日)市立図書館4階の視聴覚ホールで、第8回英語&日本語スピーチコンテストが開催されました。英語のスピーチには10名の日本人出場者が、また日本語のスピーチには4ヶ国8名の出場者が参加してスピーチを競いました。日本語のスピーチの中には、日本人には少し耳の痛くなるようなスピーチも……。入賞者の発表前には、昨年度姉妹都市カラマズー市に留学した沼津東高2年生の川口沙織さんが、カラマズーでの体験を英語と日本語で話してくれました。入賞者は以下の通りに決まりました。

#### 英語の部

- 優勝 山本敦子さん  
 “An Expression”  
 準優勝 山本みゆ紀さん  
 “How to Manage Stress”  
 第3位 秋元陽子さん  
 “MEREDITH IS A ‘GOOD MIXER’”

#### 日本語の部

- 優勝 ロビン・バレットさん (オーストラリア)  
 「日本の若い人」  
 準優勝 シハル・マヒンチャト・マルパウンさん  
 (インドネシア)  
 「人生」  
 第3位 リー・チコンさん (マレーシア)  
 「やればできる」



## 岳陽部会

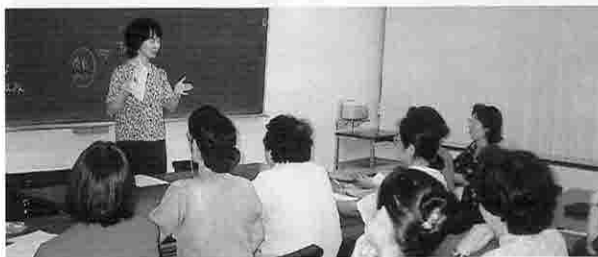
# 中国文化理解教室に参加して

## 中国語講座を終えて

国際理解教育部会員 川名千晴

「你好」で始まり「謝謝」で終わる中国語会話を学びました。先生は中国の人で河合穎さんと呂墨蘭さんでした。私のクラスは呂墨蘭先生でした。説明は日本語で発音は生の中国語でした。20代から60代と幅広い年齢層で、どちらかといえば女性が多かったです。2クラスに分かれ1クラス20数人で勉強しました。海を隔てて隣の国の言葉ですが、まだまだ英語ほど親しみがありません。でも21世紀に向けて大きな可能性を秘めた言葉であると思います。

私達は本当の初歩から始めて、日本語で言う「ひらがな、カタカナ」の役割のピンインや中国語の特徴である声調（4つの声調）から教えてもらいました。特に発音は先生について何回も何回も声を出して練習しました。日本人は漢字に目を奪われて発音も意味も日本語と混同してしまいがちですが、似ているけれども全く違った外国語という認識で取り組む姿勢が大切だそうです。たとえば自分の名前は中国語の発音だと（川名千晴）チュワン ミン チェン チンです。先生に呼ばれても時々自分のことではないような気がして、自分には日本語と中国語の二つの名前があるなんて不思議です。



たった10回ではありましたが簡単な挨拶や自己紹介、数字の教え方などを覚えることが出来ました。なじみの深い漢字なので勉強し始めるとその面白さに夢中になってしまいそうです。

これからも貪欲に中国語を覚えてたくさん中国の人と友達になり、困ったことがあったら助けてあげられるボランティアを続けていきたいです。来年もこの講座が継続されることを願っています。皆さんも中国語の初めの一步を学んでみませんか？ 再見！

## 太極拳教室

岳陽部会員 長谷川知正

8月23日、30日、9月6日の3回にわたり太極拳教室を行いました。約30人の参加者を迎えて静岡県武術協会の桐山千尋先生より、入門式太極拳（8式）の指導を受けました。ほとんどの人が初体験と言う事で、大分苦勞をしていました。特に手と足を動かすタイミングがうまくいかず、先生が一人ひとり丁寧に教えてくださったことが印象的でした。

夏の暑い夜、気持ちの良い汗を一杯かいて心身ともにリフレッシュ出来たのではないのでしょうか。最後の日にはもっと続けてほしいという声も聞かれるほどで大変好評でした。指導終了後先生がチャイナ服を着て48式太極拳を演技して下さいました。その美しく可憐な動きに皆うっとりとして見とれてしまいました。



## 中国料理教室

岳陽部会員 鈴木博子

今年度第1回目の中国料理。陳先生ご夫妻のご指導で三鮮面、月餅を3時間半位かけて作りました。本場（天津）の家庭料理としてお祝いの席に出される三鮮面は、うどんの野菜あんかけ風で、紹興酒、八角、日本の醤油が入り我が家のメニューに加えても喜ばれそうな味付けでした。月餅は中国各地で作られ色々な味がありますが、想像していたのと違いとても食べやすい味で家庭の手作り！といった感じに出来上がりました。中国では中秋節に月見をし、月餅を食べる風習があります。月餅の丸い形は親兄弟が集まりテーブルを囲んだ形に似ているので「団欒」を願い、中の餡は甘いことから「甘く楽しい生活」が過ごせることを願ってこの日に食べるとの事です。



# 庄司辰雄先生のご逝去を悼む

本 多 傳 (岳陽部会長)

庄司先生が沼津市長であった昭和59年5月に市民友好訪問団団長として岳陽市を訪問し、友好都市提携の基礎を固めました。そして翌年2月には沼津市・岳陽市友好都市締結協議使節団を派遣され、昭和60年4月無事友好都市提携の完成を見たのです。



▲昭和59年6月、岳陽市を訪問した庄司市長  
「岳陽市の皆さん：你好」

ちょうどその頃、私が静岡県日中友好協会の理事であり、中国通であることから友好都市協会会長を引き受けてくれないかとの要請があったので、そのままお引き受けして今日に至りました。



▲昭和60年4月、調印式において協定書の交換をする庄司市長と儲波市長

来年4月でちょうど15周年を迎えるに当たり、目下その記念誌を発行すべく編集会議を度々開いているところでした。

去る8月11日、記念誌の巻頭を飾るべく庄司先生の祝辞を頂戴しに参上した際には、2月に風邪をこじらせて大病を患ったとは思えないお元気なお姿に接し、また、貴重なご意見を拝聴できて安堵しておりましたところ、それから僅か20日たったばかりの8月31日夜8時に急逝されたことを知らされ、まさに晴天の霹靂でした。

先生は提携当初より岳陽市に友好公園を作る計画を立てられ、私は先生の永年の要望に応えるべく平成7年9月、友好都市10周年記念公式団に参加して、記念碑の除幕と記念植樹をしました。特に先生の要望の高かった日本式東屋を設計図に照らして検討を重ねてまいりましたが、残念ながら該当地に利便性が少ないため、一応今後の検討課題として残すことになり、生前ご要望に応えられなかったことは返す返すも残念でした。



▲昭和60年4月、調印式終了後の送別会で、庄司市長より儲波市長へ記念写真を選んでいる。

平成4年4月、沼津・岳陽友好都市協会は、沼津国際交流協会の5部会の一つとして発展的に所属することになり、部会員も増加の一途をたどっております。

庄司先生のご遺志を引き継いで、今後も友好都市交流に多くの市民が関わられるよう努力していきたいと願っておりますので、どうぞ安らかにお眠りください。

合掌

平成11年9月10日

## 国際理解教育部会・ふれあい部会

### 浜辺で国際交流

9月26日(日)我入道海岸で、国際理解教育部会とふれあい部会の合同イベント「網引き・バーベキュー・インターナショナルゲームパーティー」が行われました。

「位置について、ヨ～イ……」の態勢で九州のあたりにいた台風が、ゆっくりと北に移動し始めたのはイベントの数日前。しかしその台風も「やれやれ、ダメかな？」という心配と一緒に日本海を通り過ぎ、当日は夏が戻って来たような一日。

漁師さんから「今ごろ網引いても一匹も獲れないよ」と言われていた網引きも、なぜか食べきれないほどの大漁(!?)。



バーベキューでエネルギーを補給して、ゲームパーティーも盛り上がりました。



フィリピンの「パテンテロ」、マレーシアとインドネシアの「チョンコック」、インドの「ガバディ」、中国の「ゴムとび」、オーストラリアの「ビーチクリケット」。

外国人、日本人合わせて150人が浜辺で国際交流を楽しみました。



初めて「網引き」を経験した呂墨蘭（中国）さんの感想です。

I have no experience in netfishing. Frankly speaking, I hadn't expected that it was so interesting. At last I found it was great to come.

I was excited when I drew the net with the other participants, but I also wondered "Can we draw any fish? The typhoon was just over." Then I saw something jumping on the sea, one, two...I cried out. Yes they were really fish. There were so much, some bigger one jumped out from the net. We finally drew the net up, there were still a lot of fish remained. I touched them, they jumped on your hand. It was a fish harvest. Thanks to the staffs I tasted a wonderful barbecue. There were juicy roasted chicken, Japanese sauce pork soup, etc. I also ate the fresh raw fish, it tasted different from the one sold in the shop. Participants sat together eating, drinking and chatting.

After the barbecue there were games introduced by the foreigner friends, I joined the Australian game "beach cricket". The players on the beach played and laughed. There was no difference of race, country or language; there was no prejudice or unfairness. People joined together, melted together. From this, we see each other, we learn from each other, so there'll be understanding and lenience between the people.

I'd like to say "Thank you" to all the staffs working for our foreigners.

At last, I wish next year there will still be the activity like this. Maybe it is not only I but also all the participants' hope, I guess.

(紙面の都合上一部省略させていただきました)

# Hello, again!!

## 姉妹都市カラマズーからの交換教師リサの“2年目の弁”

Hello. It is nice to back in Numazu. For summer vacation I went home to Michigan for a month. While there I was very surprised to see so many Japanese things. For example at the shopping mall I bought a pair of Geta, big enough for my feet. They were only \$10.00! I also bought a shirt with Geisha and Japanese writing on it. In the short year that I was here Japan became very popular in America. At the store you can buy Ballsign pens, my favorite Japanese pens, only they are called Jelly Roll in America. You can also buy pens that are named Ikebana. I thought that was a little strange, but they were from Japan. You can also buy pen cases. American fashion now is straight from Japan. Also the latest craze in America is Pokemon trading cards. I read that they are even being banned from schools now because the students can't concentrate on their work. While in Michigan I ate sushi three times. I even had it at the shopping mall. Of course the taste was nothing like the original thing in Japan. American sushi has avocado sometimes. While visiting my sister in Detroit we went shopping at "One World", a Japanese grocery store. Then I cooked okonomiyaki and yakisoba for her and her husband. I had a good vacation there. It was very short but I was happy to come back to Numazu again.

Since returning from summer vacation life has been very busy. On October 3, I once again joined the Numazu Kimono Show at Goyotei. This year I wore my own kimono that was given to me as a present. It is red with Japanese cherry blossoms on it. I really enjoy wearing kimono. On November 6, I will wear Junihitoe traditional dress. I am very excited to have this opportunity. I thought the pictures would be a great Christmas present for my mother. I am also studying

Japanese now. I have a private teacher, who is great! I am enjoying it very much. It is such a complex language though. I am currently working on learning katakana and hiragana, but I won't be able to fully understand until I can read kanji.

Since September I have visited four schools. I am now teaching at Ooka Elementary School. They are studying about Kalamazoo, and America. I enjoy teaching very much! I am so happy that I have had such a wonderful opportunity to become the English Exchange Teacher from Kalamazoo. I think that the relationship that Kalamazoo and Numazu have is very special. I am happy to be a part of it. Thank you for all your support. I look forward to seeing all of you at the Christmas Party.



### 《報告》

#### To the New Millennium

—1st Japan-US Sister City Conference—

カラマズー部会長 中村房子

9月10、11日と仙台で第1回日米姉妹都市会議が開催されました。衆議院議員の愛知和男氏が音頭をとり、今後の活動のために、日米の地域間交流、草の根レベルでの人と人との交流がますます重要となることを見越して、相互理解と信頼を深めることを目的として開催されました。

日米の姉妹都市交流は1955年に始まり、今日では418の自治体が姉妹都市提携を結んでいます。

これはどの二国間の姉妹都市提携よりも多く、しかも増え続けています。進出企業が仲介したり、共通項を見つけたり、浦安市のように候補都市を絞り、みんなで投票して決めたりとそれぞれの動機があつてのご縁ですが、お互いに重要なパートナーであり、広範な分野にわたって友好的な協力関係を築き上げていますが、反面交流が薄らいでいるところもあります。

商用で沼津を訪れたトーマス・原田氏の推薦によって沼津とカラマズーが1963年姉妹になったのはみなさんもよくご存知ですよ。隔年に訪問しあい、交換教師、交換留学生の制度も続けていますが、交流が日常化しているかといえ、そうでもない。例えば、高齢者交流とか、スポーツ交流、障害者交流とか、あるテーマを持った交流があればもっといいし、姉妹都市の初期の目的を果たした今となつては、少しばかり陥っているマンネリを脱し、次の飛躍を考えるべきときがきているように感じていましたので、何かヒントが得られるのではないかと勇んで参加しました。

過去に大層不幸な歴史を持つ日米の関係は、克服するためには大きすぎるハンディを背負って出発したとはいえ、今では、日米の関係が世界を左右すると言ってもいいほどのパートナーとなっているわけですが、経済摩擦や、行き違いの間隙を埋めるのは、草の根レベルでの交流、相互理解であることを、キーノートスピーチをされた駐日米大使、フォーリー氏、駐米大使柳内氏、学識経験者や経済人のどなたも強調しておりました。なにかあつたとしたら、そのとき一番頼りになるのは、お互いが信頼関係にあるということなのでしょう。理解し信頼することは、すべては人と人との一番小さな単位から始まるということでしょうか。格調高い講演、具体的な実践例も報告され実り豊かなものでした。

誰でも身近なところから、平和を願う‘地球市民’としての役割を担えるのではないかという希望が持てました。新千年紀に向かって草の根レベルでの交流がいかに重要か、それを発展させ推進するためにはどうすればよいか、どうすべきかを考えるよいチャンスでした。



## お知らせ

### ◆◆国際交流サロン◆◆

#### お国紹介講座 ～パラグアイ～

現地のグアラニー語で「鳥の冠をかぶった人々の国」を意味するパラグアイ。

パラグアイアン・ハーブ「アルパ」の演奏と楽しいトークで、日本人には馴染みの薄い南米の国パラグアイを紹介する講座です。

日時	平成12年1月16日(日) 14:00～16:00
場所	沼津市立図書館4階視聴覚ホール
内容	アルパの演奏とお国紹介講座
講師	マルシアル・ゲレロさん アルフレッド・グリシュクさん
定員	200名 参加費 無料
申込	12月6日(月)より電話にて受付開始 定員になり次第締切

## 第8回春節祭

恒例の春節祭が開催されます。旧暦のお正月を皆さんで楽しみましょう。

日時	平成12年2月6日(日) 午後1時から4時
場所	沼津市日の出管理地(日の出町1-16)
内容	胡弓演奏・子供バンド・マジック他 水餃子・お汁粉など用意しております

春節祭のスタッフを募集しています。

### 祝

当協会の横山俊雄さんが、この度「勲七等」を叙勲されました。おめでとうございます。

